

ICD10編集ツール

コード	ICD10	名称	日本語1	日本語2	日本語3	日本語4
201	cardiopat. E70.0-70.9		心疾患	E70.0-70.9		
402	arterioscler. I10-I12		動脈硬化性心疾患	I10-I12		
403	hypert.		高血圧			
71.1	osteopor.		骨粗鬆症			
800	E77.0-77.9		胆疾患	E77.0-77.9		
850	E78.0-78.9		膵疾患	E78.0-78.9		
710	Arthropathia Rheumat.		関節炎			
200	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
200	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
710	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
211	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
212	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
710	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
214	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
210	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
710	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
211	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
710	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
710	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
200	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		

(図4. 編集権限でのログイン後における編集対象一覧の画面例 (索引表))

ICD10編集ツール

コード	ICD10	名称	日本語1	日本語2	日本語3	日本語4
201	cardiopat. E70.0-70.9		心疾患	E70.0-70.9		
402	arterioscler. I10-I12		動脈硬化性心疾患	I10-I12		
403	hypert.		高血圧			
71.1	osteopor.		骨粗鬆症			
800	E77.0-77.9		胆疾患	E77.0-77.9		
850	E78.0-78.9		膵疾患	E78.0-78.9		
710	Arthropathia Rheumat.		関節炎			
200	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
200	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
710	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
211	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
212	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
710	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
214	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
210	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
710	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
211	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
710	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		
200	cardiopat. I40-I49		心臓病	I40-I49		

(図5. 特定エントリーの編集状態)

Ⅲ. 研究成果に関する一覧表 なし

Ⅳ. 研究成果の刊行物・別刷 なし

標準病名検索ソフトウェア
「病名くん2.0」R2
システム設計

2015/03/20 第1.0版

作成者	検証1	検証2
-----	-----	-----

1.	はじめに	1
1.1.	本ドキュメントについて	1
1.2.	表記に関して	1
1.3.	背景	1
1.4.	制限	1
2.	システム要件	2
2.1.	システム要件	2
2.2.	動作環境要件	2
2.3.	開発環境要件	2
2.4.	機能要件	3
3.	システム構成	4
3.1.	システム構成図	4
4.	ユーザインタフェース	5
4.1.	メイン	5
4.2.	傷病名領域	6
4.2.1.	傷病名検索領域	8
4.2.1.1.	コントロール一覧	10
4.2.1.2.	リスト項目一覧	11
4.2.1.2.1.	傷病名検索時	11
4.2.1.2.2.	修飾語検索時	11
4.2.1.3.	検索基本条件	12
4.2.1.3.1.	傷病名検索時、キーワードを減らして検索時	12
4.2.1.3.2.	修飾語検索時	12
4.2.1.4.	傷病名検索機能拡張、非標準病名検索	13
4.2.1.4.1.	検索フロー	13
4.2.1.4.2.	検索詳細	14
4.2.1.5.	修飾語検索	16
4.2.1.5.1.	検索フロー	16
4.2.1.5.2.	検索詳細	16
4.2.2.	ICD10コード決定支援機能①領域(代替候補選択)	17
4.2.2.1.	コントロール一覧	17
4.2.2.2.	リスト項目一覧	17
4.2.2.3.	検索基本条件	18
4.2.3.	索引用語一覧領域	19

4.2.3.1	コントロール一覧	19
4.2.3.2	リスト項目一覧	19
4.2.3.3	検索基本条件	20
4.2.4.	ICD10コード決定支援機能④領域(合成候補選択)	21
4.2.4.1	コントロール一覧	21
4.2.4.2	リスト項目一覧	21
4.2.4.3	検索基本条件	21
4.3.	ICD10領域	22
4.3.1.	ICD10領域	22
4.3.1.1	コントロール一覧	24
4.3.2.	ICD10コード決定支援機能②(複数ICD候補選択ダイアログ)	27
4.3.2.1	コントロール一覧	27
4.3.2.2	リスト項目一覧	28
4.3.2.3	検索基本条件	28
4.3.3.	ICD10コード決定支援機能③(ICD10見出し一覧ダイアログ)	29
4.3.3.1	コントロール一覧	29
4.3.3.2	リスト項目一覧	30
4.3.3.3	検索基本条件	31
4.3.4.	5桁目表記情報ダイアログ	32
4.3.4.1	コントロール一覧	32
4.3.5.	メニュー	33
4.3.5.1	コントロール一覧	33
4.3.6.	フッター	34
4.3.6.1	コントロール一覧	34
4.3.7.	起動時スプラッシュ	34
4.3.7.1	コントロール一覧	34
4.3.8.	バージョン情報	35
4.3.8.1	コントロール一覧	35
5.	処理フロー	36
5.1.	全体フロー	36
5.2.	UI遷移	37
5.2.1.	ICD10コード決定支援機能①代替候補選択	37
5.2.2.	ICD10コード決定支援機能②複数ICD10候補選択	37
5.2.3.	ICD10コード決定支援機能③ICD10見出し一覧	38
5.2.4.	ICD10コード決定支援機能④合成候補選択	39

6.	プログラム自動更新	40
6.1.	メイン画面	40
6.1.1.	お知らせ領域	41
6.1.1.1	コントロール一覧	41
6.1.2.	更新情報領域	41
6.1.2.1	コントロール一覧	41
6.1.3.	状態領域	42
6.1.3.1	コントロール一覧	42
6.1.4.	ボタン領域	42
6.1.4.1	コントロール一覧	42
6.1.5.	メニュー	43
6.1.5.1	コントロール一覧	43
6.2.	環境設定	44
6.2.1.1	コントロール一覧	44
6.3.	XML 定義	45
6.3.1.	XML 定義サンプル 1(個別形式)	45
6.3.2.	XML 定義サンプル 2(アーカイブ形式)	50
7.	マスタ	54
7.1.	オリジナルマスタ	54
7.1.1.	オリジナルマスタ一覧	54
7.1.2.	オリジナルマスタから展開済みマスタへの展開時の拡張処理	55
7.1.3.	オリジナルマスタ構成	55
7.1.4.	オリジナルマスタ詳細	56
7.1.4.1	病名基本マスタ	56
7.1.4.2	病名補助マスタ	60
7.1.4.3	修飾語テーブル	61
7.1.4.4	修飾語補助テーブル	62
7.1.4.5	索引テーブル	63
7.1.4.6	合成語 ICD 情報	64
7.1.4.7	代替 ICD 情報	65
7.1.4.8	ICD 見出し情報	65
7.1.4.9	ICD5 桁目情報	66
7.1.4.10	ICD 見出し情報 (ICD10-2013)	66
7.1.4.11	ICD5 桁目情報 (ICD10-2013)	67
7.1.4.12	非標準病名 ICD(ユーザ定義)	67

7.1.4.13	異体字辞書	67
7.2.	展開済みマスタ	68
7.2.1.	展開済みマスタ一覧	68
7.2.2.	展開済みマスタ構成	69
7.2.3.	展開済みマスタ詳細	70
7.2.3.1	展開病名 Index	70
7.2.3.2	展開病名詳細	70
7.2.3.3	展開修飾語 Index	71
7.2.3.4	展開修飾語詳細	71
7.2.3.5	展開索引 Index	72
7.2.3.6	展開代替 ICD10 情報	72
7.2.3.7	展開合成語 ICD10 情報	72
7.2.3.8	非標準病名	72
7.2.3.9	展開 ICD 見出し	72
7.2.3.10	ICD10 5 桁目情報	73
7.2.3.11	異体字辞書	73
改訂履歴		74

1. はじめに

1.1. 本ドキュメントについて

本書は標準病名検索ソフトウェア「病名くん 2.0」R2 の要件を記述したものである。

1.2. 表記に関して

本書では下記の表記方法を使用する。

項目名自体を記述する場合、「項目名」のようにあらわす。

固定文字列を記述する場合、“文字列”のようにあらわす。

任意の項目に対する値を記述する場合、[項目名]のようにあらわす。

固定値を記述する場合、["値"]のようにあらわす。

△は半角スペースとする。

1.3. 背景

「病名くん」は ICD10 コードを引き出すツールとしての側面から見た場合、必ずしも正しい ICD10 コードを導き出しているわけではなかった。(検索の仕方によっては「その他」や「不明」の病名がヒットし、それに付随する ICD10 コードが導き出される。しかしそれらの病名のうち、条件を絞っていけば正確な病名を導き出すことが可能な場合が多々ある)

そこで修飾語や代替候補の提供等の機能を持った標準病名検索ソフトウェア「病名くん 2.0」を開発し、出来るだけ正確な ICD10 コードを導き出すツールを提供する。

1.4. 制限

本書では、スタンドアロン版、クライアントサーバ両方に対して記載してある場合があるが、スタンドアロン版のみとする。

2. システム要件

2.1. システム要件

以下の環境で動作すること

- ① スタンドアロンで動作する。
- ② クライアント-サーバ形式で動作する。

①と②のプログラムは共通化されており、モードを切り替えることによってどちらの環境でも動作する単一のプログラムであることが望ましい。

2.2. 動作環境要件

以下の環境で動作すること。

・OS

- ① Microsoft Windows XP
- ② Microsoft Windows Vista
- ③ Microsoft Windows 7
- ④ Microsoft Windows 8.1

・Middleware

.NET4.0 Framework

・アプリケーションサイズ

最小ウインドウサイズ 980 x 720

2.3. 開発環境要件

以下のツールを組み合わせで開発する。

- ① Visual Basic 2012(UI)
- ② Visual C++ 2012(ライブラリ)
+ Visual Studio 2012 更新プログラム 4 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ
- ③ .Net 4.0 Framework

2.4. 機能要件

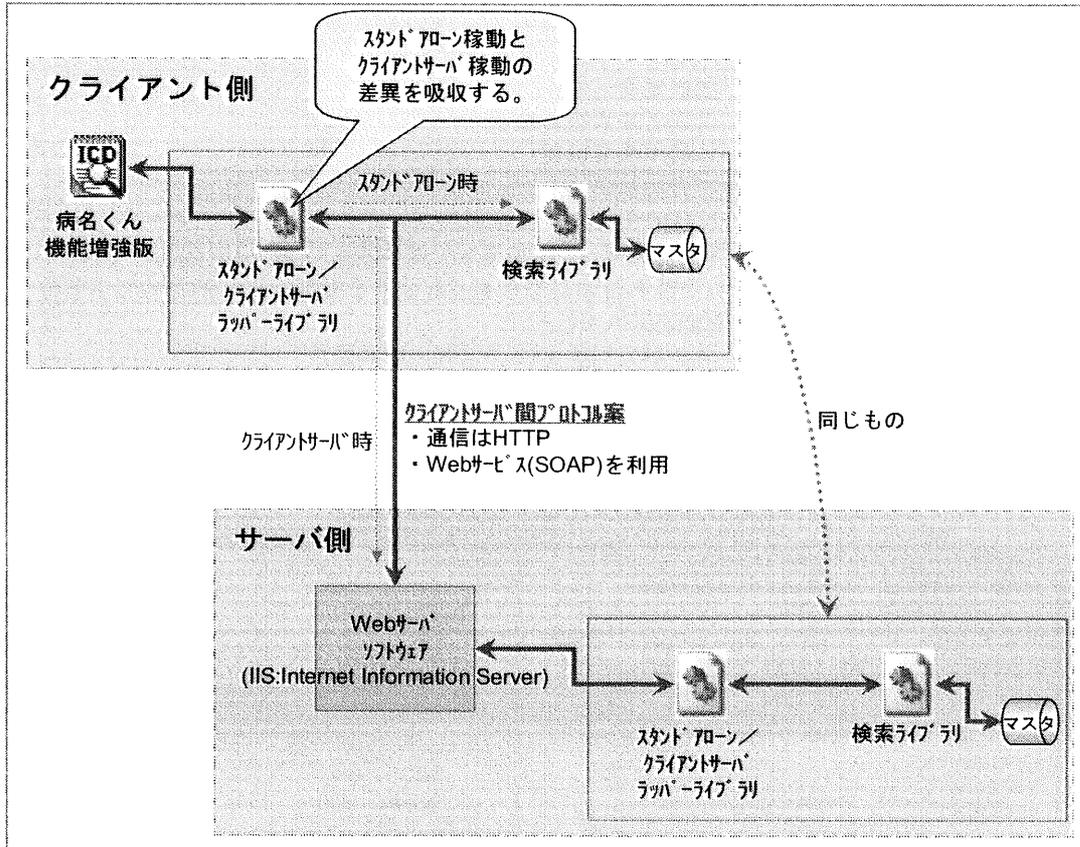
	機能	概要
1	病名くんの機能	<p>病名くん提供していた機能全て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傷病名検索 ・選択傷病名索引用語一覧 ・ICD10 分類(ICD10 見出し)表示 ・診断群分類表示(ふくろうくんの起動) ・コード注意情報表示 ・修飾語検索 ・選択修飾語索引用語一覧 ・傷病名検索機能拡張 ・ICD10-2013 案分類(ICD10-2013 案見出し)表示
2	ICD10 コード決定支援機能①	<p>選択された ICD10 見出しに「その他」や「不明」が含まれるような場合は、代替候補を表示し選択できる機能</p> <p>選択された ICD10 見出しに代替ツリーが存在する場合は、それを表示し選択できる機能</p>
3	ICD10 コード決定支援機能②	<p>選択された病名の ICD10 確度が「Cxx」の場合は、複数 ICD 候補を表示し選択できる機能</p>
4	ICD10 コード決定支援機能③	<p>選択された病名の ICD10 コードの 3 桁目までに対応する ICD10 見出しを表示し、そこから下位 ICD10 に属する別の標準病名を選択できる機能</p> <p>選択された病名の ICD10 コードに 5 桁目のある ICD が含まれている場合、5 桁目情報を表示できる機能</p>
5	ICD10 コード決定支援機能④	<p>合成 ICD10 テーブルを用いた修飾語付き病名を表示し、選択できる機能</p>
6	非標準病名対応	<p>非標準病名(利用者が自分で定義する通称病名等)テーブルを組み込み、傷病名検索に利用する機能</p>
7	アップデート	<p>プログラムおよびマスタの更新作業を自動的に行う機能</p> <p>更新の指示は利用者が手動で行う。</p>
8	マスタ	<p>オリジナルの CSV 形式で提供されるマスタをシステムで利用しやすい形態に展開したものを使用する。</p>
9	ICD10-2013 案コード決定支援機能	<p>選択された病名の ICD10-2013 コードの 3 桁目までに対応する ICD10-2013 案見出しを表示し、そこから下位 ICD10-2013 に属する別の標準病名を選択できる機能</p> <p>選択された病名の ICD10-2013 コードに 5 桁目のある ICD が含まれている場合、5 桁目の情報を表示できる機能</p>

3. システム構成

3.1. システム構成図

本アプリケーションのシステム構成は以下のとおりとする。

ただし、クライアント-サーバ間のプロトコルは現時点での案であり、正式なプロトコルはクライアントサーバ版を構築する際に決定する。

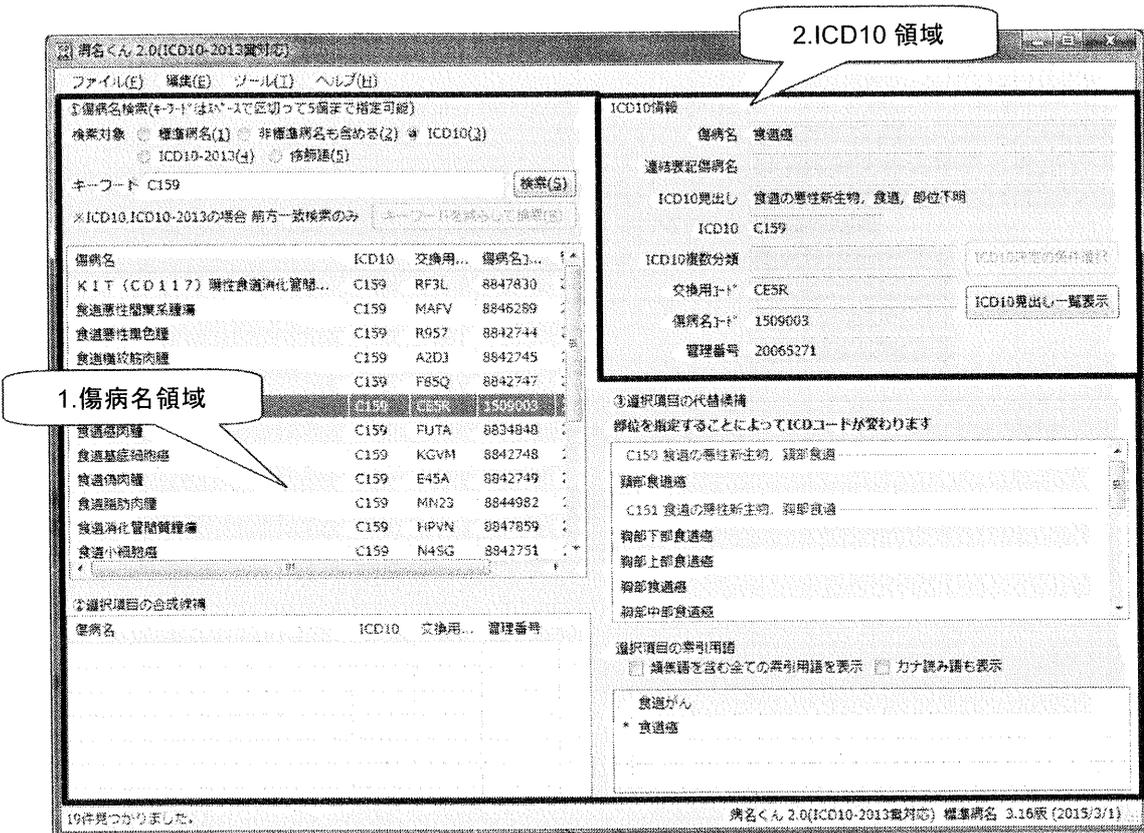


4. ユーザインタフェース

4.1. メイン

メイン画面は、2つの領域から構成される。

	領域	概要
1	傷病名領域	傷病名を選択するために使用する領域であり、以下の機能を提供する。 ・傷病名検索 ・ICD10コード決定支援機能① ・選択傷病名索引用語一覧 ・傷病名検索機能拡張 ・非標準病名検索 ・修飾語検索 ・ICD10コード決定支援機能④
2	ICD10領域	傷病名領域、修飾語領域で提供されている機能を用いて決定された傷病名の詳細情報を表示する領域であり、あわせて以下の機能を提供する。 ・診断群分類表示(ふくろうくんの起動) ・ICD10 見出し一覧 ・合成語傷病名の診断群分類表示



4.2. 傷病名領域

傷病名領域は以下のサブ領域から構成される。

	領域	概要
1	傷病名検索領域	傷病名の検索および決定に使用する。
2	ICD10 コード決定支援機能①	傷病名検索領域から選択された傷病名に代替ツリーが存在する場合は、それを表示し選択できる機能
3	索引用語一覧領域	選択した傷病名の索引用語一覧を表示する。 ※ICD10-2013 検索の場合、非表示となる
4	ICD10 コード決定支援機能④	傷病名検索領域から選択された傷病名に対応する合成語が存在する場合は、それを表示し選択できる機能

●通常時

1. 傷病名検索領域

2. ICD10 コード決定支援機能①領

3. 索引用語一覧領域

4. ICD10 コード決定支援機能④

傷病名	ICD10	交換用...	管理番号
K17 (C11.7) 慢性食道消化管腫瘍	C159	RF3L	8847830
食道悪性間葉系腫瘍	C159	MAPV	8846289
食道悪性黒色腫	C159	R9S7	8842744
食道横紋筋肉腫	C159	A2DJ	8842745
食道カルチノイド	C159	F85Q	8842747
食道癌	C159	C85R	1509011
食道癌肉腫	C159	FUTA	8834848
食道癌癌細胞癌	C159	KGVM	8842748
食道癌肉腫	C159	E45A	8842749
食道脂肪肉腫	C159	MN2J	8844982
食道消化管間質腫瘍	C159	HPVN	8847859
食道小細胞癌	C159	N45G	8842751

●ICD10-2013 案表示時

The screenshot shows the '病名くん 2.0 (ICD10-2013 案対応)' application window. The search results table is as follows:

傷病名	ICD10	ICD10-...	交換用...
K17 (CD11.7) 膽性食道消化管腫瘍	C159	C159	RF3L
食道悪性腫瘍	C159	C159	MAFY
食道悪性腫瘍	C159	C159	R957
食道横紋筋肉腫	C159	C159	A2DJ
食道カルチノイド	C159	C159	F85Q
食道癌	C159	C159	C53P
食道癌肉腫	C159	C159	FJTA
食道基底細胞癌	C159	C159	KGVM
食道癌肉腫	C159	C159	E45A
食道脂肪肉腫	C159	C159	MN23
食道消化管間質腫瘍	C159	C159	HPVN
食道小細胞癌	C159	C159	N45G

Callout 1: 傷病名検索領域 (Search area for diseases)

Callout 2: 1.傷病名検索領域 (1. Search area for diseases)

Callout 3: 3.索引用語一覧領域 (3. Index term list area)

Callout 4: 4.ICD10 コード決定支援機能④ (4. ICD10 code decision support function ④)

4.2.1. 傷病名検索領域

①傷病名検索(キーワードはハーフスペースで区切って5個まで指定可能)

検索対象 標準病名(1) 非標準病名も含める(2) ICD10(3)
 ICD10-2013(4) 修飾語(5)

キーワード C159 検索(S)

※ICD10,ICD10-2013の場合 前方一致検索のみ キーワードを減らして検索(B)

傷病名	ICD10	交換用J-T*	傷病名J-T*	管理番号
K17.1 (CD117) 陽性食道消化管間...	C159	RF3L	8847830	20099777
食道悪性間葉系腫瘍	C159	MAFV	8846289	20095785
食道悪性黒色腫	C159	R957	8842744	20087522
食道横紋筋肉腫	C159	A2DJ	8842745	20087523
食道カルチノイド	C159	F85Q	8842747	20087525
食道癌	C159	CE5R	1509003	20065271
食道癌肉腫	C159	FUTA	8834848	20065272
食道基底細胞癌	C159	KGVM	8842748	20087526
食道偽肉腫	C159	E45A	8842749	20087527
食道脂肪肉腫	C159	MN23	8844982	20092785
食道消化管間質腫瘍	C159	HPVN	8847859	20099749
食道小細胞癌	C159	N4SG	8842751	20087529
食道腺癌	C159	ACRA	8842753	20087531

19件見つかりました。 病名くん 2.0(ICD10-2013対応) 標準病名 3.16版 (2015/3/1)

●修飾語検索時

修飾語区分	修飾語	交換用J-T*	修飾語J-T*	管理番号
部位(頭部、頸部等)	脛骨高原	9TMT	1541	27001380
部位(頭部、頸部等)	脛骨骨幹部	3VD9	1542	27001379
部位(頭部、頸部等)	脛骨上端	4NSE	1537	27001378
部位(頭部、頸部等)	脛骨神経	5104	1425	27001085
部位(頭部、頸部等)	脛骨前結節	63NK	1538	27001377
部位(頭部、頸部等)	脛骨粗面	5KN9	7292	27001848
部位(頭部、頸部等)	脛骨内靭	4G93	1972	27001470
部位(頭部、頸部等)	脛骨隆起部	0DA7	1539	27001376
部位(頭部、頸部等)	後脛骨筋	9HSE	7261	27001814
部位(頭部、頸部等)	後脛骨動脈	4752	1319	27000591
部位(頭部、頸部等)	前脛骨筋	4764	1460	27000795
部位(頭部、頸部等)	前脛骨動脈	4753	1338	27000796

●ICD10-2013 案検索時

傷病名	ICD10	ICD10-2013	交換用J-ト*	傷病名J-ト*	管理番号
KIT (CD117...)	C159	C159	RF3L	8847830	20099777
食道悪性間葉系腫瘍	C159	C159	MAFV	8846289	20095785
食道悪性黒色腫	C159	C159	R957	8842744	20087522
食道横紋筋肉腫	C159	C159	A2DJ	8842745	20087523
食道カルチノイド	C159	C159	F85Q	8842747	20087525
食道癌	C159	C159	CE5R	1509003	20065271
食道癌肉腫	C159	C159	FUTA	8834848	20065272
食道基底細胞癌	C159	C159	KGVM	8842748	20087526
食道偽肉腫	C159	C159	E45A	8842749	20087527
食道脂肪肉腫	C159	C159	MN23	8844982	20092785
食道消化管間質腫瘍	C159	C159	HPVN	8847859	20099749
食道小細胞癌	C159	C159	N4SG	8842751	20087529
食道腺癌	C159	C159	ACRA	8842752	20087531

4.2.1.1 コントロール一覧

	コントロール	サブコントロール	概要
1	検索対象	標準病名	この項目を選択すると、病名基本マスタに定義されている傷病名を対象として検索を行う。 ショートカットキーの追加(&1)
2		非標準病名も含める	この項目を選択すると、非標準病名マスタ(ユーザ定義マスタ)に定義されている傷病名も含めて検索を行う。 ショートカットキーの追加(&2)
3		ICD10 コード	この項目を選択すると ICD10 コードによる検索を行う。 ショートカットキーの追加(&3)
4		ICD10-2013 コード	この項目を選択すると ICD10-2013 コードによる検索を行う。 ショートカットキーの追加(&4)
5		修飾語	この項目を選択すると、修飾語マスタに定義されている修飾語を対象として修飾語の検索を行う。 ショートカットキーの追加(&5)
6	キーワード	----	<ul style="list-style-type: none"> 検索キーワードを入力する。 検索キーワードの前後に「*」を付加すると、前方一致または後方一致検索が行われる。「*」を付加しない場合は部分一致検索が行われる。なお検索対象が「ICD10 コード」「ICD10-2013 コード」の場合は、前方一致検索のみしか行えない。(「*」は無視される) 検索キーを半角または全角スペースで区切ることにより AND 検索が行える。「*」も指定可能 [ENTER]キーを押下すると、検索が実行される。
7	検索ボタン	----	<ul style="list-style-type: none"> 検索キーワードを検索条件として検索を実行する。 索引用語一覧、代替候補一覧および ICD10 情報はクリアされる。 ショートカットキーの追加(&S)
8	キーワードを減らして検索ボタン	----	<ul style="list-style-type: none"> 検索を実行した結果、検索結果が 0 件の場合に利用する。 ショートカットキーの追加(&R)
9	検索結果リスト	----	<ul style="list-style-type: none"> 検索結果を表示する。 INI で指定した最大件数分の傷病名を表示する。 INI で指定した最大件数分を超える検索結果が存在する場合は、最大件数以降は切り捨てる。 タイトル行の各列をクリックするとクリックした列の昇順または降順ソートが行われる。
10	件数結果	----	<ul style="list-style-type: none"> 検索性数を表示する。 ウインドウのフッター部に表示する。

4.2.1.2 リスト項目一覧

4.2.1.2.1. 傷病名検索時

	コントロール	列	概要
4	検索結果リスト	{採択区分}	傷病名の採択区分が「1」の場合は、「2」を表示する。 『病名基本テーブル.採択区分』
1		傷病名	病名表記を表示する。 『病名基本テーブル.病名表記』
2		ICD10	ICD10コードを表示する。 『病名基本テーブル.ICD10』
3		ICD10-2013	ICD10-2013コードを表示する。 『病名基本テーブル.ICD10-2013』 ※ICD10-2013 検索時のみ表示される
4		交換用コード	病名交換用コードを表示する。 『病名基本テーブル.病名交換用コード』 タイトルのカナを半角に変更
5		傷病名コード	レセ電算コードを表示する。 『病名基本テーブル.レセ電算コード』 タイトルのカナを半角に変更
6		管理番号	病名管理番号を表示する。 『病名基本テーブル.病名管理番号』

※ 奇数行、偶数行で背景色を変えるが、非標準病名の場合は、別の背景色にする。

4.2.1.2.2. 修飾語検索時

	コントロール	列	概要
1	検索結果リスト	修飾語区分	その修飾語が属する区分を表示する。 『修飾語テーブル.修飾語区分』 *1*****: 部位 *2*****: 位置 *3*****: 病因 *4*****: 経過表現 *5*****: 状態表現 *6*****: 患者帰属 *7*****: その他 *8*****: 接尾語 *9*****: 歯科
2		修飾語	修飾語表記を表示する。 『修飾語テーブル.修飾語表記』
3		交換用コード	修飾語交換用コードを表示する。 『修飾語テーブル.修飾語交換用コード』
4		修飾語コード	レセ電算コードを表示する。 『修飾語テーブル.レセ電算コード』
5		管理番号	病名管理番号を表示する。 『修飾語テーブル.修飾語管理番号』

4.2.1.3 検索基本条件

4.2.1.3.1. 傷病名検索時、キーワードを減らして検索時

	条件名	条件
0	検索事前準備	検索を実行する前に検索キーワードに対して下記の変換処理を行う。 ① 英数字半角⇒全角変換 ② 大文字⇒小文字変換 ③ カタカナ半角⇒全角変換 ④ ハイフン変換 ⑤ 異体字変換 ⑥ 平仮名⇒片仮名変換
1	変更区分	『病名基本テーブル.変更区分』が下記のもの 0:前版と内容が同一のもの(変更なし) 3:今版で新たに追加されたもの(新規追加) 5:前版から内容が変更されたもの(変更)
2	同義語区分	『索引テーブル.同義語区分』が下記のもの 0:索引用語が病名表記自体のもの
3	採択区分	『病名基本マスタ.採択区分』が下記のもの 1:病名表記がレベル1 病名 2:病名表記がレベル2 病名 3:病名表記が互換表記
4	ソート順	『病名基本マスタ.病名表記カナ』の昇順
5	非標準病名	非標準病名が選択されている場合 1:非標準病名も含む 非標準病名が選択されていない場合 2:非標準病名を含まない

4.2.1.3.2. 修飾語検索時

	条件名	条件
0	検索事前準備	検索を実行する前に検索キーワードに対して下記の変換処理を行う。 ① 英数字半角⇒全角変換 ② 大文字⇒小文字変換 ③ カタカナ半角⇒全角変換 ④ ハイフン変換 ⑤ 異体字変換 ⑥ 平仮名⇒片仮名変換
1	変更区分	『修飾語テーブル.変更区分』が下記のもの 0:前版と内容が同一のもの(変更なし) 3:今版で新たに追加されたもの(新規追加) 5:前版から内容が変更されたもの(変更)
2	同義語区分	『索引テーブル.同義語区分』が下記のもの 0:索引用語が修飾語表記自体のもの
3	ソート順	『修飾語マスタ.修飾語表記カナ』の昇順

4.2.1.4 傷病名検索機能拡張、非標準病名検索

4.2.1.4.1. 検索フロー

